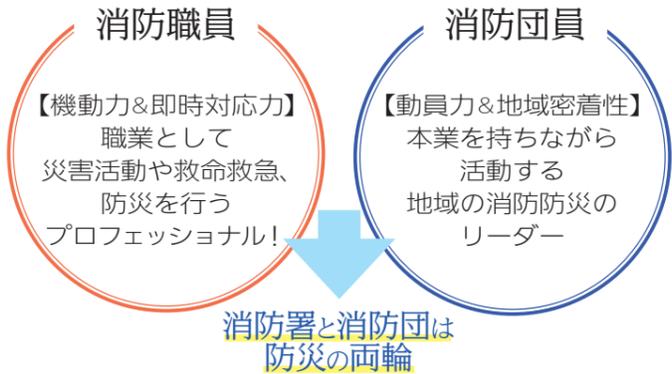


消防団とは

消防団とは法に基づく機関で、消防団員は非常勤特別職の地方公務員。火災や台風、豪雨の際には本業を中断し、先頭に立って地域を守ります。火災時には消防職員とともに消火活動も。



所沢市消防団では幹部と女性団員が所属する団本部と、10の分団で、300人以上が活動。年齢は10～60代と幅広く、職業も自営業や会社員、公務員、学生などさまざま。災害時も平常時も地域に根差した活動をしています。

| 分団 | 管轄区域 |
|-------|---------------|
| 第1分団 | 新所沢地区、市街地西部 |
| 第2分団 | 並木地区、市街地中央部 |
| 第3分団 | 市街地東部 |
| 第4分団 | 松井地区 |
| 第5分団 | 富岡・新所沢地区 |
| 第6分団 | 小手指・新所沢(一部)地区 |
| 第7分団 | 山口地区 |
| 第8分団 | 吾妻地区 |
| 第9分団 | 柳瀬地区 |
| 第10分団 | 三ヶ島地区 |

市内全域を網羅しています!



▲市庁舎(Q)消防団の組織)では、町名で管轄の分団が確認できます。

特集

いつもは〇〇。
でも実は…

消防団

地域の消防防災のリーダーとして活躍する消防団。家族のため、大切な人のため、そしてわがまち・所沢のために何か力になりたい皆さん!その気持ちを消防団員として生かしてみませんか。
団危機管理室 ☎2998-9399



消防出初式での一斉放水(所沢航空記念公園)

活動を紹介

災害時

昼夜問わず自宅や職場から現場に駆けつけ、消火や住民の安全確保、交通整理も行います。台風や集中豪雨の際には詰所に待機し、救助や倒木の除去活動に備えています。土地勘や世帯の状況など、地域をよく知っている消防団だからこそできる、唯一無二の活動です。

平常時

消防活動はいきなりできるものではありません。本業の傍ら平日の夜や週末に、訓練・研修・会議に参加することで、経験や知識を積み重ね、地域で力を発揮できるのです。



▲ AEDを使った心肺蘇生法



▲ エンジンカッター取扱訓練

市庁舎(Q)HEATOCO)で消防団の活動などを紹介する広報誌「HEATOCO」をご覧ください。

各分団のオーダーメイド!



詰所(第1分団)



ポンプ車

各分団に1台ずつ配備。実は分団ごとに車両の形や装備が少しずつ違います。放水機能はもちろんのこと、エンジンカッターや投光器など、すぐに災害対応ができる機材を搭載。団員になると乗車し緊急走行もします。

女性消防団員も活躍中!

所沢市には20人の女性消防団員が在籍。女性ならではのきめ細やかな「防火啓発活動」を行っています。

- ▶ 中学校・高校で心肺蘇生法やAEDの使用法の指導
- ▶ 高齢者宅に訪問し、火災予防のための点検やアドバイス
- ▶ 啓発のための人形劇を保育園や児童館で上演

など、地域の防災意識向上を図っています。



おかもともか
▲岡本桃香 団員
(団本部/団歴4年/市職員)

いつもは市職員。
でも実は…